

# 令和5年度 全国学力・学習状況調査の結果から

6年生を対象に4月に実施した全国学力・学習状況調査の調査結果の概要をお知らせします。

## 1. 教科別学習状況調査の平均正答率（％）

	国語	算数
富士見台小学校	66	61
全国	67.2	62.5
神奈川県	66	63

## 2. 全国の正答率と比較した分析

### 国語

○全国を、大きく上回った問題

- ・ 資料に書かれている内容の類別を捉える
- ・ 敬語の使い方を理解し、文章に合った正しい語・謙譲語を選択する

○全国を、大きく下回った問題

- ・ 資料から分かったことをもとに、自分の考えをまとめて文章に表す
- ・ 学年別漢字配当表に示されている漢字を文の中で正しく使う

### 算数

○全国を、大きく上回った問題

- ・ 比例の関係を使って立式し、求め方とその答えを書く

○全国を、大きく下回った問題

- ・ 分類整理されたデータを基に、目的に応じてデータの特徴を捉え考察できる
- ・ 分配法則について理解し、それぞれの式や数が表す意味を捉える

## 3. 調査結果を受けて

学力・学習状況調査の結果は、全体的には平均的な正答率といえそうです。「算数が好きだ」と答えている児童は全国と比べて多かったですが、「国語が好きだ」と答えている児童は大きく下回りました。「自分とちがう意見について考えるのは楽しい」「話し方も工夫している」等、『話合いによる学び』への意識は高く、「自分で課題を設定して調べていく」「課題解決学習」も好んでいるようです。しかし、分からない問題への「無記入」の割合が全国に比べてやや多い傾向です。ICTに関しては、「学校の授業で使っている」と感じている児童の割合は全国より高いです。学校外での学習時間については、1時間以上行っている児童の割合が多かったです。

生活意識調査では、「学校が楽しい」と感じている児童の割合が全国と比べて多かったです。「自己有用感」や「先生に認めてもらっている」ことに関しても、高い結果が出ています。その一方で、「不安や困りごとを先生や学校にいる大人にいつでも相談できる」ということに関してはやや低めの数値となりました。また、「朝食を食べている」については大変高い割合です。しかし、「早起き」「地域行事への参加に対する関心・意欲」については、全国平均より下回っていました。読書時間に関しては、二極化の傾向です。

今回の結果から見えた課題については、改善策を考えながら取り組んでまいります。今後ともご協力、よろしくご願ひ申し上げます。